



前進、発展する宮崎鉄工所

宮 地 頼 雄*

社名 株式会社 宮崎鉄工所
創立 大正11年4月1日
資本金 1億650万円
代表者 取締役社長 宮崎一寿
取締役副社長 宮地頼雄
本社工場 大阪市西成区津守3丁目八番75号
〒557 TEL (06) 659-2200
ファックス (06) 659-2151
小見川工場 千葉県香取郡小見川町織幡
小見川工業団地
〒289-03
TEL 04788-2 | 5711

従業員 150名

主な生産品目 各種起重機, 各種産業機械*,
マニプレーター, ロボット,
電極, アルミ精錬用多目的ク
レーン

*特に熱間における搬送及ビハンドリンク
装置.

1. はじめに

弊社は創立60周年を迎え、又新なる発展の端緒についております。

天井起重機メーカーとして確実に歩んできた路線を踏襲しながらも、各社の企業合理化に对应、マニプレーター、ロボットに象徴される、省力機器産業に微力ながら貢献出来る度合いが増えてまいりました。

特に熱間での自動化、省力化、省エネ化装置に実績を重ね、製鋼、製鉄所向けのみならず、自動車工業、特殊鋼メーカー、炉材メーカーの多種多様な御要望を実現化する、FLEXIBILITYを備え、今後も多様な企業の活路を閉き、発展

の夢を結びせ、更に新技術への昇華へと貢献していく所存であります。

又、欧州より技術導入した、アルミ製錬用多目的自動装置は、更にその技術を発展させ、世界10ヶ国の特許を獲得しております。

特にアルミ業界では、OIL SHOCK以後、電力費の高騰のため国内の精錬では、価格的に立ち向えず、海外投資により、アルミ地金の確保を海外に依存しようとしております。それらの要望に応え、アルミ製錬用自動クレーンを実現場に於て、閉発を手がけており、完成させてまいりました。

2. 技術部門

オフィスオートメーションを先んじて導入しきめ細かい、USERとの接触を計り、精度の高い設計、見積りを進めています。

- | | |
|---------------------|-----|
| ① ワードプロセッサ | 1台 |
| ② パーソナルコンピューター | 3台 |
| ③ 高速ファクシミリ (GⅡ, GⅢ) | 1台 |
| ④ 記憶装置付きプッシュホン | 20台 |
| ⑤ マイクロフィルムリーダープリンター | 1台 |
| ⑥ 縮小可能コピー | 1台 |
| ⑦ 乾式図面コピー | 1台 |

現在プロッターによる製作図の作成を目指して、標準 CRANE 等の COMPUTOR 化完成に力を尽しております。

又最近、韓国、アメリカ等に技術が売れており、更に SOFT の充実に、力を入れております。その一つが、COMPUTOR による、合理的軽量クレーンの計算設計、図面化の SOFT 完成であり、又熱間マニプレーター、ロボットの標準 SOFT の完成であります。

*宮地頼雄 (Yorio MIYAJI), 株式会社宮崎鉄工所, 代表取締役副社長, 工学士, 大阪大学工学部機械工学科卒

3. 製造部門

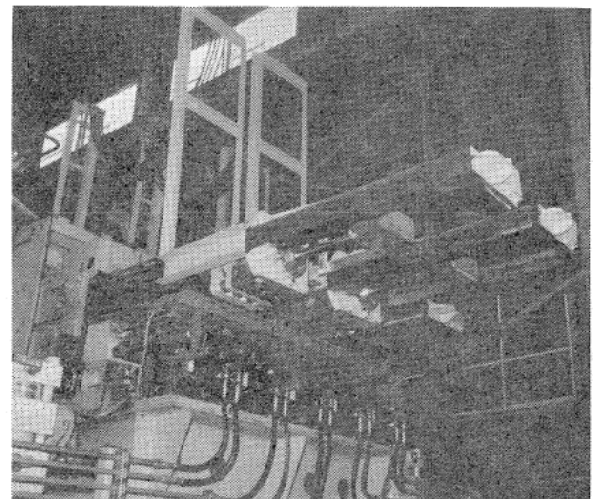
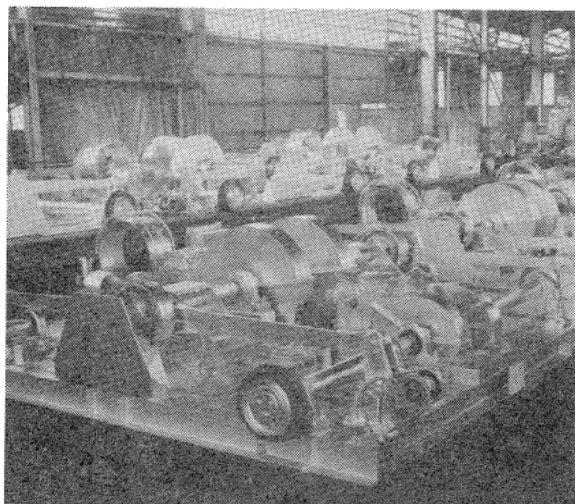
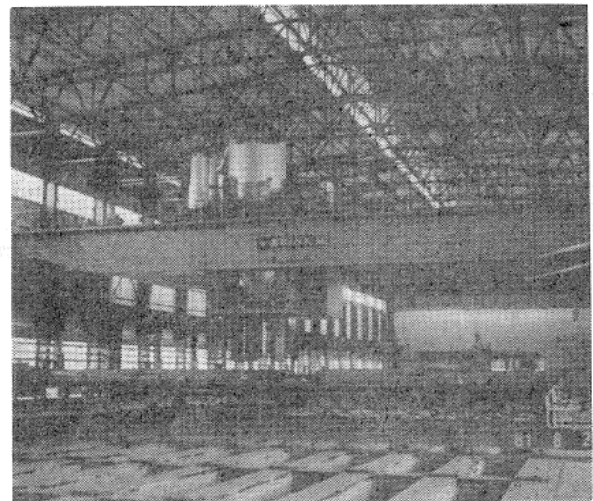
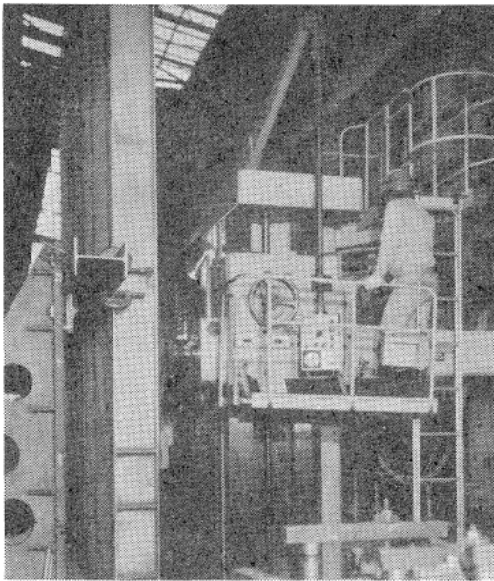
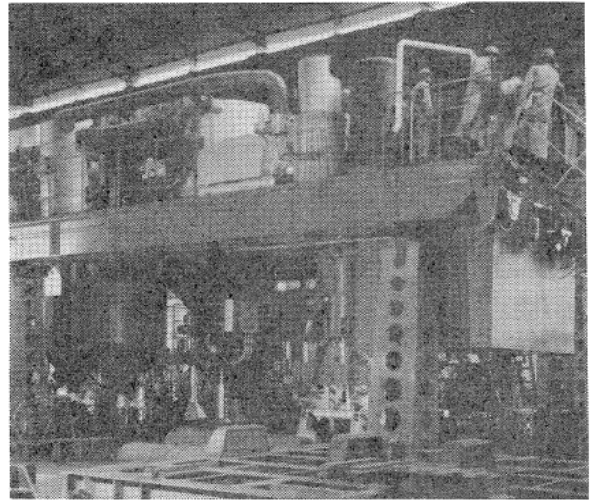
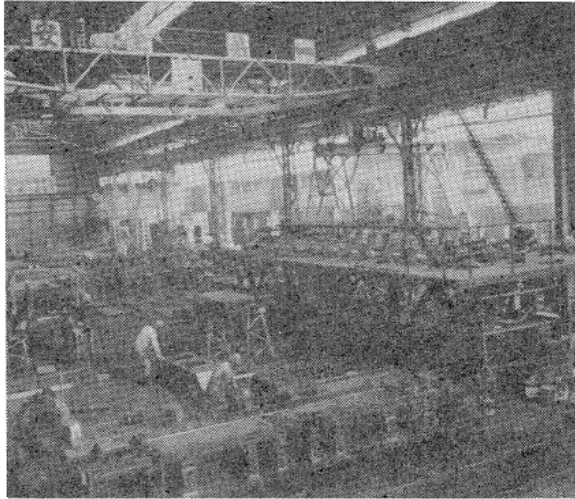
(1) 本社工場

古い歴史と実績に支えられ、鉄工職場（第一、第二製缶工場）、機械職場、組立職場、資

材及び工務からなっており、設備も毎年、新鋭化、自動化の刷新が行われております。（写真3枚）

又、多岐に渡る外注先をかかえており、生産性の柔軟性では定評があります。

○工作機械…旋盤，フロアタイプボーリング



生産と技術

- 盤…等 約60台
- 製缶機械…曲ロール機, 油圧プレス, ポンチングマシンコンプレッサー, 自動ガス切断機等…等 約30台
- 溶接機械…自動溶接機, アーク溶接機, ガウジング…等 約55台
- 荷役運搬設備…天井クレーン等 18台
フォークリフト 3台
- 試験設備…アムスラー, X線検査等 5台

(2) 小見川工場

200,000m²の広い土地を有しているものの, そのましか使用されておらず, 主に周辺産業(主に住友金属工業㈱鹿島製鉄所)の要望に応え, 来るべき日に備えている. 設備類, 建屋も

年々充実しております.

製品紹介写真3枚

4. 結 び

業界をとりまく環境は特に厳しさを増しておりますが, それ故に又, 省エネ, 省力, 自動化を担っている我々に課せられる, 要望は今後増々, 広範囲となり, 又, 深くなっていくようです.

従って, これらを支えていく人材が目下の第一重点事項であり, 人材確保に力を入れている次第であります. どうかこれからの宮崎に注目して頂き, 御支援の程よろしくお願い致します.

産 業 界 か ら の

ご原稿を募集します

奮ってドシドシご投稿下さい

内 容： 技術解説, 新製品紹介, 会社・職場の紹介, 職場の話題, 随筆, 御意見その他

頁 数： 本誌2頁以内
(400字詰原稿用紙8枚以内)

送 稿 先： 〒565 吹田市藤白台5丁目125-18

大阪大学工業会館

社 団 生 産 技 術 振 興 協 会 宛
法 人

- 注 1. 極端なご原稿は編集委員会で掲載をお断わりすることがあります.
2. 掲載のご原稿には, 規定の原稿料をお支払致します.
3. 社名・職名・年令・氏名・連絡先と電話番号を明記下さい.
4. 誌上には, 社名と氏名だけを発表します.